



平成 31 年 年頭のごあいさつ

佐世保鎮守府開庁 130 周年 新時代にふさわしいまちづくりを

佐世保市長 朝長 則男



明けましておめでとございます。輝かしい平成31年の新春を健やかに
お迎えに出来ましたこと心から
お慶び申し上げます。

昨年は明治維新150年の節目の
年で新しい時代の幕開けが期待さ
れ、日本経済が順調な伸びを示す一
方で、6月の大阪府北部地震や7月
の西日本豪雨、9月の北海道胆振東
部地震など、全国的には災害の多い
年でもありました。

そのような中、本市においては、
九十九島が「世界で最も美しい湾フ
ラブ」に加盟できましたし、「黒島
の集落」が、長崎と天草地方の潜伏
キリシタン関連遺産の構成資産とし
て「世界文化遺産」に登録されまし

た。また、佐世保港では三浦岸壁延

伸工事が完了し、10万〜16万トン級
の国際クルーズ船も頻繁に香港する
ようになりました。これら観光の側
面の充実が図られる一方で、陸上自
衛隊相浦駐屯地に水陸機動団が新編
されるなど、国防拠点としての本市
の重要性がますます高まりました。

企業誘致については、市営工業団
地「ウエストテクノ佐世保」が4年
半という短期間で完売し、立地され
た企業が増設を行うなど予定以上の
雇用が生み出されています。さらに、
オフィス系企業の誘致においても、
市内中心部に「トランスコスモス株
式会社」が立地を決定されました。

民生面に目を向けてみますと、4
月に佐世保地域コミュニティ活性
化推進条例が施行され、3月までに
市内全27地区に設立された地区自治
協議会の運営を後押しできるように
なりました。

地方創生の大きな目標である人口

減少を緩和するための移住サポート
事業においては、移住者数が112
人(平成30年4月〜11月末)に上る
など順調に推移しており、県内市町
の中でも選ばれる都市になってきて
います。

さて、本年は新天皇即位・改元の
記念すべき年であり、本市において
は、本市発展の礎となった「佐世保
鎮守府開庁130周年」、そして「佐
世保港開港130周年」の年でもあ
ります。この記念の年を新時代の幕
開けにふさわしい年にするべく、こ
れまでのリーディングプロジェクト
を飛躍に向けた基本にしながら、新
たな事業も含めさまざまな施策に取
り組んでまいりたいと思います。

まず本年は2年延長した第6次佐
世保市総合計画の仕上げの年である
と同時に、第7次総合計画策定の年
でもあるため、未来へ向けた青写真

をしつかりと描いてまいりたいと思
います。

そして、昨年9月に「連携中核都
市宣言」を行った近隣11市町との間
で「西九州させば広域都市圏」の連
携協定を締結し、連携事業を進めて
まいります。

特定複合観光施設(1R)につい
ては、昨年1R整備法が成立し、い
よいよ各自治体の1R誘致活動が本
格化してきます。本市としましても、
全国で3つの区域認定を勝ち取るべ
く、引き続き長崎県とともに誘致を
推進してまいります。

また、市立学校へのエアコン設置
や俵ヶ浦半島開発、名切地区再整備、
佐世保相浦工業団地整備などについ
ては、本市の事業として取り組んで
まいります。

クルーズ拠点港整備については、
浦頭地区において、国土交通省と民
間企業が連携しターミナルと棧橋整

備を2020年4月の供用開始を目
指し行うこととされています。

このクルーズ拠点港整備に関連す
る国道202号や国道205号針
尾バイパスの整備については、しつ
かりと事業協力しながら国土交通省
や県に着実な整備を求めてまいりま
す。

西九州自動車道の延伸や佐世保大
塔IC〜佐々木IC間の4車線化につ
いても、地元自治体としての事業協
力を行うとともに、事業の促進を国
土交通省やNEXCO西日本に求め
てまいります。

3月末以降は、交通局に代わり、
民間事業者を中心とした新たなバス
の運行体制の下で路線の維持や利便
性の向上を推進してまいります。

この他、西海みかんや長崎和牛が
好調な農業振興、市町村漁獲量全国
第2位の水産業振興もさらなる高み
を目指してまいります。

一方、基地政策については、陸上
海上両自衛隊による崎辺地区の利活
用計画が具体的に進められる中で、
前畑崎辺道路の早期完成を目指し、
本格的着工へ向け事業展開を図って
まいります。

そして、長年の懸案である石木ダ
ムによる新規水源開発についても長
崎県・川棚町と協力して進めてまい
りたいと思います。

その他にも市政の課題や懸案事項
は山積していますが、市民や関係
する皆さまにご協力を賜りながら、
オール佐世保で市政を推進してい
きたいと思っております。皆さまには
それぞれのお立場からご理解とご協
力をいただきますようよろしくお願い
いたします。

本年が市民の皆さまにとって、素
晴らしい一年となりますようお祈り
申し上げます。新年のごあいさつ
といたします。

リーディングプロジェクト

- 1 名切地区再整備
- 2 俵ヶ浦半島開発
- 3 企業立地・新工業団地整備
- 4 クルーズ船入港体制整備
- 5 特定複合観光施設(1R)誘致
基地との共存共生
- 6 「世界で最も美しい湾クラブ」
加盟の九十九島・世界遺産・
日本遺産の活用
- 7 英語が話せる街佐世保

